

令和7年度 家庭教育委員会アンケート（設問7）

7.『(サポートを受けたことがある方) サポート内容で改善・改良すべき点がありますか?』

- ・事前に子供の好き嫌いや、スケジュールを伝えておく
- ・行政はあまりよいアドバイスをくれない。
- ・公認心理師さんに相談してみたいです。
- ・気持ちを吐き出す事が出来ました。
- ・スクールカウンセラーで、もう少し具体的にどうしたら良いかのアドバイスが頂けると有り難かった。
- ・サポートの回数や時間が増えたらもっと助かる
- ・多胎児に対する支援がなさすぎる
- ・子どもが母親とそうではない家族で態度が違うため、なかなかその大変さがわかってもらえない。
- ・あまりうけていないので、よくわからない
- ・高崎市では朝の子供の預かりを始めたようだが、本当に必要なのは、放課後の学童だと思う。実際、朝の預かりが必要かどうかをどんな調査をして行ったのか知りたい。
- ・親の都合もあり、頼みたい時に子どもを頼めない時もある。
- ・気軽にお願いできるようなサポートは少ない。
- ・急な用事でもスムーズに預ければより嬉しい
- ・民間や行政のような、一手間必要そうなものへのハードルが高い
- ・個々に沿った対応がお願いできるとよい、サポートする側に知識をつけてもらう
- ・行政・民間などの情報を知らないので、サポートの受け方がわからないという点。
- ・距離的に遠くて、子供だけで参加させるのが難しい事がある
- ・気軽に行政や民間にサポートを頼みづらい
- ・特に。
- ・行政で安価で安全なサポートをしてほしい、情報も取りに行かないとない
- ・緊急時に障害児を預けられる先がない。
- ・自分の両親のため、ストレートに自分の母親からストレートに意見を言われることが多く、ストレスになりやすい
- ・歯磨きはやって欲しい。
- ・送迎の手間に対するサポートが欲しい
- ・予約の取りやすさ
- ・一つのサポートに行かなきゃ行けない場所が多すぎて、人の手が足りないので1箇所書類がそろうようになったらいいなと思う。車がない人からしたら1箇所行くだけでも大変な距離なので。
- ・自治体の児童館だと、時間が限られてしまう。

- ・もう少し託児しやすい環境があってほしい
- ・頻繁に相談できるといいと思う。
- ・サポートしてくださる方は、親にかわって子供の事を決めたりするのではなく、親がサポートしてほしいと思っていることをサポートしていただくと有り難いです。
- ・情報を知っていないと受けられない
- ・会議室で専門職がないのに高額では利用しかねる
- ・子供とよく話しする
- ・専門家の意見が欲しい。
- ・子供の性格、特性を理解し、工夫しながらサポートする姿勢で接している。
- ・サポートへのリーチのしやすさ。
- ・習い事の送迎、家族なので特に改良点ない
- ・育児の仕方のすり合わせ
- ・学童も下の子は通っていましたが、夏休み、暑くて外で遊ばず、100人近い子供がいる室内で
- ・過ごしました。ストレスが溜まり子供達の喧嘩、それを怒る大人の声、身体が動かせない、
- ・などで行き渋り、通えなくなってしまいました。

- ・気軽ではない。
- ・自分と考え方が違う方がいるのでこちら側によりそってくれる方が増えるといいなと思います。
- ・人手不足だとは思いますが、先生の紹介をきちんとするなど
- ・一時的に利用出来る学童のような場所があると長期休暇や休校日などに、デジタルツールを使用せずに過ごせるので嬉しい
- ・夏休み保冷剤をいれてお弁当を持っていくが、あたためることができない
- ・電子レンジはないとのこと
- ・冷たいお弁当を食べさせるのは心苦しいので、保温庫や電子レンジがあると助かる。
- ・わからない
- ・特に不満は無かったです。
- ・雨天でも子供を遊ばせる施設がもっと欲しい。
- ・体育館の開放など
- ・何も期待しない、期待できません。
- ・たまたま同じ悩みを解決した知人に教えられ、サポートを受けられたが、本当に辛い時は調べるのも億劫で、深みにはまる。病んでしまうと終わるなと感じた。
- ・様々な悩み事があり、サポート団体まで簡単にたどり着く方法があればありがたいと思う。

- ・料金を安く
- ・より多くの方がサポートを受けられるよう、受け入れ側のキャパを大きくして欲しい
- ・気兼ねなくサポートされたい
- ・保育する方々への金銭面・時間的支援。人数枠だけ増やして保育環境がそれに見合っていないこと。
- ・もっと色々なサポートがあると嬉しい
- ・祖父母の育児情報の最新化
- ・気軽に安心して受けられると良い。
- ・知識の向上
- ・今のところ問題ないと思う
- ・補助金を出して欲しかった
- ・子供が発熱したときにすぐに預けて仕事に行けるサポートがあると助かると思う。病児保育でも預かってもらえなかったり予約制だったりするのが家族にも預けられないお母さんには負担だと思う。
- ・お母さんのリフレッシュで、必要な人には子どもの託児サービスを受けさせてあげて欲しい
- ・言葉の使い方に敏感であってほしい。
- ・多くの方が利用していることもあり、色々な予約がすぐにとれず、何ヶ月も待つことがある。
- ・相談したいとき、利用したいときにすぐ予約ができるとよい。
- ・私が骨折や、けがした時に、緊急で、とりあえず子供を預けられるところや、家事を手伝ってくれるところが見つからずに(介護保険も使えないと言われた)非常に困った経験があるので、そこをすぐ使えるようにしてほしい。病院行く時も、怪我で運転できないのでタクシーを頼んだか、タクシーも、人手不足で、来てもらえなかった。
- ・相談できる時間帯など、拡大してほしい。
- ・予約がなかなか取れなかった(仕事をしている為)
- ・一人一人違うので、もっと子供の気持ちに寄り添って欲しいです。
- ・高崎市で通学バス出してください
- ・学童の保護者の運営、会計や採用など
- ・まだ両親が60代で群馬県内に住んでいるので我が家に来てもらって下の子の面倒をみてもらえたけど県外や高齢だとなかなか頼みづらい。
- ・行政・民間のサポートは受けたことが無いので、逆にどんなサポートがあるのか知りたい。
- ・急に保育を頼みたい時に頼める場所を増やしてほしい。小学生や中学生の見守りや、オンラインでもないよりは様子を見てもらえたら助かります。

- ・活動場所が途中で変更し、公民館が遠くなった
- ・他人事なので解決にはつながらない
- ・期待しない
- ・今の時代は既になされてるかもしれませんが、自身の産後や子育て時代にサポートがある、気軽に選べる、便利、安心という情報を知りたかった。
- ・必要な時にすぐに申し込みできるとよい。
- ・サポートして欲しいタイミングになかなかマッチしない
- ・低料金、職員数増員、利用しやすくなるとよい。
- ・学童のシステムを前橋市のようにしてくださいを
- ・こちら側の事前の準備
- ・中休みの旗振り当番は、仕事をしている人からすると厳しい
- ・体調が悪い子も来ていたようなので、朝体温を測るなどの健康チェックをして体温が悪い子は預からないなど感染に気をつけてもらいたいです。
- ・今高崎市内小学校の朝 7 時開門が話題になっていますが、子どもの安全と学校職員の働き方改革と、どちらも両立できる方向で動いてほしいです
- ・親も働いているのでいつでもは預かってもらえない。親も高齢なので、頼りきれない。
- ・発達障害の診断を受けないと利用できないのは改良すべきだ。診断を受けたことで、医療保険に入れなくなる。診断も必要だが、診断を受ける前の受け皿があってもいいのでは？
- ・学童の運営を保護者へ委託するのではなく、市が行い、指導員を定期的にローテーションさせて、経済的に困窮することがないようにしてもらいたいです。
- ・大人と話すのが出来ないので、子供の話し相手になって欲しい。
- ・解決には至らない
- ・もっと広く周知され、必要な人が気兼ねなく利用できるような知られ方が必要だと思う
- ・家族からのサポートなので改善、改良などない。
- ・参加できる頻度をあげてほしい。
- ・小児メンタルクリニックの通院希望の方への情報〔〇〇病院、クリニック 初回〇〇円のみかかる。が～相談、受診可能など、〕が開示されていると助かる気がします。
- ・利用のしやすさ
- ・選択肢を広げてほしい
- ・行政、民間共に運営していく中では大変な事が多いとは思いますが、子供が伸び伸び育っていけると環境を共に作っていただけたら良いなと思います
- ・療育施設の拡充
- ・病児預かりがあったら助かります

- ・祝日も預かっていただきたかった。(別料金)
- ・健常児しかちゃんと受け入れてもらえないのか？同じようにサービスを受けられるようにしてほしい。このままでは、親の苦しみ不安が増える一方。どこを利用したらいいのか分からない。
- ・自身で迎えに行ける時は、何に変えても迎えに行く気構えが必要。
- ・家族、知人をお願いしたことしかないので特にありません
- ・安心して預けられる環境がほしい。
- ・自分の親が体調崩したりすると突発的に休んだくらいなので、サポートに関してはやむを得ないかなと思う。職場に休みの連絡を入れた時に対応してくれるひとによっては嫌な態度を取られたことがあるので、悪い点はそのくらい。
- ・どんなサポートがあるのか調べないと分からない
- ・親の居場所、話ができる場所もあってほしい。子どもも特性などが同じ子たちの本人たちのグループカウンセリングみたいなものや話せる場があるといい自分だけがこんなんじゃないんだと感じて安心すると思う
- ・いつでも利用しやすいシステム
- ・もう少し、学童などでも利用料の減額。(子供が多い、収入が少ない)物価高な上色々なものが高い世の中でどの世代も圧迫されてる。それにより、どんどん少子化になっている。
- ・子供の面倒、送り迎えなど
- ・小学校の学童を利用していますが、もう少し広い施設があるといいです。人数に対して狭すぎる気がします。
- ・学童運営を保護者から市などに運営を依頼したい
- ・高学年になったので、今は利用しないが
- ・夏休みなどの長期休みの時に預けられる場所があると良かったと思う。
- ・土日や長期休みの時に利用できる人数の上限を増やしてほしい。遅い時間までせめて 19 時まで預かって欲しい
- ・両親も県外で頼れる場所なかったのに、
- ・旦那も何日もは、休めないと言われたが、退院もできないんだから、
- ・休みもらって、育児、家事をやってもらうのはしかたない
- ・何日も休み取れる環境が必要
- ・時間の調整
- ・もっとアピールしてほしい
- ・実母に頼む際は、高齢なので注意力が散漫なので危ないこともあるし、子供達に食事が合わないので子供が嫌がる
- ・話を聞いてもらえた事、努力してる事を褒めてもらえて一時的には嬉しくなる。
- ・どんなサポートがあるか知らない
- ・小学3年までとくくりがあるが、小学6年まで預かり可能にしてもらいたい。(かしの木)

- ・一時預かりの枠をもっと広げてもらったらもっとよかった
- ・こちらはないが、預かる方はあるのかも。
- ・サポートしてくれる施設などが増えるといいなと思います。
- ・自宅業務は、高崎市のファミサポ対象外と言われた事。
- ・利用しやすくする
- ・ファミリーサポートは、事前予約が必要で1番誰かの手が必要なのは、仕事が休みにくい日の朝風邪ひかれた時や呼び出し時など突然です。
- ・子供にとって豊かなサポートかということ
- ・病児病後をもう少し使いやすくなると良い
- ・早退する時の迎え
- ・予約できる日程が、先すぎる。
- ・身近に頼れる身内がいなくても急にサポートが必要になった時に前もって登録しておけば、難しい手続きや用意不要でサポートを受けられるようにしてほしい
- ・サポートしてくれる人が近い家族程干渉が多い
- ・本当に、子供ファーストであるのか?
- ・(市外市区のサポート) 託児は事前登録が必要だった。格安ながら有料だったことと、事前予約できないと利用できなかった。自分の体調が悪いと連れて行けないので、療養として利用するには不向きだった。(業者) 手狭な室内で子どもが泣いていたことを迎え後に知り、子どもの気を紛らわすなどの保育ではなかったことがわかったため、その後は利用しなかった。
- ・登録時の書類記入。サポートごとにその都度同じような内容を書くので、一括でできたら助かります。
- ・保育園のように7:00~19:00 預かり、費用は行政負担、1日の預かり人数を増やしてもらえるとよい。
- ・駐車場の有無や料金面など。
- ・家族なので感謝しかありません。
- ・両親にサポートしてもらっているなので、改善点等はない。
- ・現場で起きている事をじかに見て聞いて、原因を表面的でなく何階層にも掘り下げて分析してみしてほしい。
- ・内容は特に不満ありません。
- ・行政民間に問わずお願いしやすい体制を作っていただきたい。
- ・2年生の時に行政のサービスで乳幼児が多く退屈な時間が多かったようなので
- ・時間帯が難しい
- ・家族に助けてもらっているなので、その都度話し合いをしています。
- ・あると思うが今すぐには出てこない。
- ・特に思いつきません

- ・ 託児所けやきの3歳以上枠が少なすぎる
- ・ 他人の力を借りても良いのかなと思った
- ・ 申請が細かくてやりづらい。
- ・ もっと簡単に誰でも利用できるようになったらいいです
- ・ 気軽に利用できるサポートがあると良いと思う。
- ・ 学童等、地域格差が大きいように感じられます。行政を含め、検討をお願いしたい。
- ・ 高崎
- ・ 支援は悩みを聞く事だけでなく、その先のサポートの事や、行政の制度など、プロだから知っているその先の援助のことを教えてほしい
- ・ 地域のサポートを利用している人がまわりにいないのでよく分からない
- ・ 家族が第一選択になる
- ・ 預かってもらっても迎えの時間を気にして気が急いでしまう。
- ・ 次男の里帰り出産時、長男の託児ができず、大きいお腹で苦勞しました。気軽に預けられる場所が欲しかったです。
- ・ 費用がかかること、サービス利用の予約や事前準備が必要なこと。
- ・ 学童が夏休み、冬休み、春休みなどだけでも預かってくれるとありがたい
- ・ 世代間で子育ての方法が違うので、そのすり合わせが必要だと感じる場合がある。
- ・ 料金を安くする
- ・ 共働きの母親のために市で学童を運営して欲しい
- ・ 気軽に預けられる先がもっと周知されていれば。現在中学生で利用することはほぼない。
- ・ 年齢幅があると良い
- ・ 上記
- ・ 小学生の家庭は利用できない。
- ・ 親しみある呼び方はいいと思うが、呼び捨てはあまり良いとは思えない。身内ではないのだから、分別はしっかりした方がいいのではないかと思う。
- ・ 教育支援センターがあまり周知されていない。教員の不登校対応の勉強や背景等の理解が不十分と思われる事が多い。
- ・ 親の送迎が必要、働けない
- ・ 料金をもう少し安くしてほしい。
- ・ 学校や支援機関の間のつながりが薄く、どこへ行っても一から説明や手続きが必要で、保護者の負担が大きく感じられました。
- ・ また支援機関の先生方の知識や経験にばらつきがあり、特に適応指導教室のような“最後の砦”となる場には、一定の知識や経験を持つ方が関わる事が大切だと感じました。そうでないと、子どもたちがかえって苦しむことになってしまうと感じた時期がありました。
- ・ スクールカウンセラーの先生はすぐに異動になってしまいました。同じ先生に相談したかったです。

- ・体調不良を子供が申し出たら、体温計測してもらいたい。
- ・●料金 ●学童保育:管轄は市だが、民営で役員制度。定例会・説明に子供を連れて行ってはダメなため、留守番が必要。
- ・報告、連絡、相談の徹底
- ・託児所の予約が取れないなど
- ・やってもらいたい事を明確に伝える。改善すべき点はその都度気づいたら伝える
- ・我が子は自分から声をかけるのが苦手なので、勉強をしてる時に質問をしたくてもできないので、時々様子を見たり、分からないことを教えてくれたりと、声をかけてもらえると助かります。
- ・わからない(教えてほしい)
- ・預かった人にも手当を
- ・一時預かりを小学校卒業までにしてほしい。
- ・金額
- ・費用負担を軽減して欲しい
- ・伝達方法の改良
- ・学童の規則を守ることも大切だとは思いますが、威圧的で怒鳴り付けるような指導員の元に預けざるを得ない親の気持ちは、どこへ相談したら良いかわからない。
- ・祖父母に甘えてるからしょうがない
- ・スクールカウンセラーは人によって能力や熱意に差がある
- ・学童の土曜が半日な事。一日中してくれないと意味がない。
- ・予約が取りづらい
- ・自分の限界を超えているから行政に助けを求めているので、形だけのサポート体制をみせられても悲しくなり生活逼迫しながら税金納めている事に虚しさを感じます。
- ・学童は小学校3年生までしか入れず、3年生で入るには2年時に役員をやる必要があった。学童の保護者運営は負担が多く、共働きで子供を見られないから預けているにも関わらず、夜の会議や集金など本末転倒だと思った。
- ・費用を下げられるとありがたい。
- ・定員が限られており、予約が困難
- ・子供が体調不良の時は仕事を休む。
- ・病児保育、流行病の時に予約がとりにくい。
- ・学童保育、支援員の高齢化、人員不足が感じられる。
- ・国がもっと予算を組んで、ガッチガチな政策をしないで、少し多く費用を利用者から得て、人を増やして環境を整備すれば良い
- ・話し合いをもっとした方がよい
- ・託児所、病児保育の予約の人数を増やして欲しい。ファミリーサポート利用時に一般の人にも補助金を出して欲しい。

- ・診療、サポートを受けた事で保育園の対応が変わった。差別的だった。
- ・熱や風邪ひいた時に見てもらえる場所を増やして欲しい。
- ・ハード面
- ・してもらえる事を当たり前と思わず
- ・常に感謝を伝える。
- ・お互いを思いやる。
- ・映画鑑賞や美容院、リフレッシュなどの理由で預けていいというのがとてもありがたいと思いました。
- ・スカラネットを利用したので、本人が申請しやすくなっており、随時連絡や更新が可能なので、助かりました。
- ・体調不良時（治りかけ）に預けられる場所の情報をもっと欲しい
- ・キッチンの掃除をしてくれるのはありがたいですが小言が多くて頼むの嫌になる。黙って掃除してほしい。
- ・朝早い時間の受け入れがあると良い
- ・お互い、どのようなことを望み、サポートする側はどこまでならできるか、はっきりさせるとよいのではないか。
- ・小学校の敷地内にある学童を利用していましたが、そこでの保育体制があまりにも酷く、フルタイムで仕事をしていた頃は不本意で預けていました。
- ・子どもたちが机の上を走り回る、棚の上に登る、棚の上で寝そべるは日常茶飯事で、いつもお迎えに行ってもそういう子が沢山いました。また、夕方以降は室内で好きな YouTube が見られるようになっており、ゲーム実況ばかりがいつも流れていたように思います。
- ・そんな状況で、職員の方々は注意する時は大抵遠くからメガホンを使って「○○くん、やめてくださ〜い」と言うくらいにとどまるのみで、やめなくてもそのまま。子どもたちと仲良く過ごしてくれるのは良いのですが、暴言を吐くような子もおり、そういう子にも口頭で軽く注意するのみ。
- ・影響を受けてか、自分の子も預けてた頃は言動が荒くなってしまい、仕事をするために預けるしかない事が嫌で嫌で仕方ありませんでした。
- ・よく分からない
- ・学校からの呼び出しですぐにいけない
- ・毎日、カウンセリングの先生がいるわけではありません。
- ・不登校の子どもが行ける部屋があって、同じ先生が対応してくれたら子どもは少し安心するのではなかいと思いました。
- ・小学校で不登校の際は、クラスの教室に入れなかったので、母親が付き添って別室で給食を食べさせてもらいました。その際、教材室(物置)で食べさせられました。他に教室がないので…といわれました。校長先生に言って物置で食べるのはどうなのか…と思い、別の教室で食べさせくださいと伝えて、別の教室で食べる事になりました。

・不登校の子どもが安心して行ける教室がない事に、親としてもとても悲しい気持ちになりました。

・私(母親)も付き添っていましたが、教材室(物置)でひとり給食を食べた子供の気持ちを考えると、今思い出しても心が痛いです。

・不登校の子どもが増えている今、その子達が学校に来た場合、どのように対応し、どのような環境で過ごしているのか確認して、子どもたち過ごしやすい様に学校へ行ってみたいと思えるように改善してほしいと思います。

・学校以外でも不登校のサポート機関はありますが、時間が短かったり送迎が必要だったり、親の負担も大きいと思いました。また、子供がひとりで行くのが不安な場合でも親が付き添う事ができないなどがあり学校外の行政サポート機関を利用する事ができませんでした。

・病児保育がもう少し身近で誰でも受けられると助かります。

・定員もあるので仕方がないが、すぐに枠が埋まってしまい必要なときに利用できないこともありました。

・室内の施設だったので、お外で遊べるような施設があったらいいなと思った

・思いつきません

・放課後児童クラブを6年生まで使用できたり、サポートできる場を校区に増やしてほしい

・サポートは家族のみのため特になし

・環境

・育児支援の内容見直し、産後ケアの充実化、物価高の改善

・療育に繋がるまでの過程に時間がかかり過ぎると感じました。必要な人には迅速に支援に繋がる仕組みを作っていただきたいです。

・また、長男が急に保育園を渋るようになった為、子供発達センターに相談に行ったのですが、様子見との判断でした。長女が3歳児健診で会場を1人で走り回っていましたが、特にサポートに繋がることはありませんでした(その半年後、長女も保育園を渋るようになりました)。せっかく税金を使って行っているのですから、発達を見抜けるプロを配置していただきたいですし、人が足りないのであれば増員していただきたいです。

・10年前はファミサポを申込を依頼したら、うちの地域は預け先がないと断られ、登録すらしてもらえなかった

・へたな遠慮はいらないと思った

・市の発達支援センターに相談したが意味がなかった

・家族に預かる以外の選択肢を知らない。

・手続きの簡素化

・家族での助け合いだったので特になかった。

・荻原類

- ・サポートにたどり着くまでが大変
- ・土日のサービスもあるといい
- ・頼む人が車を持っていないと不便
- ・急な場合は利用できないこと(いっぱい断られた)
- ・病児保育の受け入れ人数の拡充
- ・サポート支援の拡充
- ・地域や市のサポートは受けたことがない。
- ・持ちつ持たれつなので。
- ・家族以外にも気軽に好きなタイミングでサポートを受けられるようにしてほしい
- ・児童センターは距離があるので学校近くに小学生までの似たような施設があるとありがたい。公民館は上記に述べた通り。
- ・もっとわかりやすく広めた方が良い
- ・必要な人に伝わってない
- ・担当により知識や対応力に差があると感じることがある。
- ・必ずしもサポートを受けたい時に受けられるとは限らない(相手の都合による為)ので、予定が立てづらい
- ・小学校になると支援センター使えないのが近くで行きやすかった為すごく残念
- ・サービスを探すのに苦労した覚えがあります。沢山の保育園に直接連絡して聞いたりしたので、サービスを利用したいときに分かりやすいように、情報提供があると良いなと思いました。
- ・予約がなかなか入れられない
- ・聞いてもらい寄り添ってくれるのも有り難いが、具体的な今後について建設的な話がしたい。
- ・自分は聞いてもらうことよりも次の動きに強力して欲しいので。
- ・また、相談先の時間が平日や夕方までのため相談したくても出来ない。
- ・家だと子供に聞かれる可能性もあり落ち着いて話せない。携帯からも可能なフリーダイヤルがあるといいなと思っています。
- ・今でも満足しているが、強いて言うなら土曜日もしやすくと尚嬉しい。
- ・地域のサポートを利用しやすい環境にしてほしい
- ・もっと気軽に行ける場所になって欲しい
- ・逆に自分が何もしなくなってしまった
- ・申請資料が煩雑
- ・地域に一つ 医療見守り子育てルームを設置していただきたい
- ・時間が短いですね
- ・学童が定員で利用しようにも空きがないとなると働けないのは辛いです
- ・子育てをアップデートしてほしい

・喫煙をする高崎 SOS の職員さんは、ご自身でも匂いは気をつけてくださっていると思いますが、自分が全くタバコを吸わないのでどうしてもタバコの匂いが気になることはありました。ですがその方に伝えたことはありません。タバコの匂いが改善すれば尚良いとは思いました。

・オンラインで何でも出来る様にして欲しい。保育園や学童の書類など、写真に撮ってあり、毎年同じ内容を記入している。時期が重なり、兄弟が多いと大変。紙も無駄…けれど、紙の方が災害時は使い勝手が良かったり、しっかり確認しながら記入の方が見落としが少ないのか…でも、見落とさない様改善して、プリントアウトすれば良い気もします。